

血液内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	造血機能における銅の重要性を紐解く
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	血液内科 講師 内野かおり
研究の対象となる方	2014年1月1日から2025年3月31までに当院で銅欠乏症による血球減少と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日～2030年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕 本研究は、銅欠乏が原因で血球減少を生じていると診断された方の血球減少の程度や銅欠乏の程度との関連や治療法・効果を解析し、銅欠乏による血球減少の診断・治療に役立てることを目的としています。</p> <p>〔利用方法〕 診療録の情報を収集します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕 非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕 非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療情報から、年齢、性別、基礎疾患、血算・生化学所見、血清銅値、血清亜鉛値、血清フェリチン値、銅欠乏の原因・治療方法・治療期間・治療効果等を使用します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2030年2月28日までにより下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報	非該当

の提供	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 血液内科 担当者：(職名) 講師 (氏名) 内野かおり 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 23540)